

膵臓（すいぞう）検診説明書

社会医療法人財団 慈泉会
相澤健康センター

1. 検診の目的

健康センターで行う膵臓検査は、無症状で膵臓疾患のリスクの高い方や、希望者の方を対象に、膵臓がん等の膵臓疾患、胆のう・胆管疾患の早期発見や、その危険因子の発見を目的としています。

2. 検査の内容

MRCP（MR 胆管膵管撮影）

MRI 装置で強い磁石と電磁波を使って、胆のう・胆管・膵管の状態を撮影します。

血液検査

アミラーゼ・エラスターゼ 1・膵腫瘍マーカー（CA19-9 DUPAN-2）



3. 検査の危険性

MRI 検査は強い磁場で行います。妊婦、妊娠の可能性のある方は受けられません。
又、体内に金属の植込みのある方は、身体を傷つける恐れや機器の故障がおこる為、
当健康センターではご受診できません。

「絶対禁止金属・機器」

- | | |
|--------------------|-------------|
| ・心臓ペースメーカー | ・植込み型除細動器 |
| ・脳室シャント | ・人工内耳 義眼 |
| ・神経刺激装置 | ・骨成長刺激装置 |
| ・ステント（植込み後 3 ヶ月以内） | ・インスリン注入ポンプ |

「注意金属」

非磁性体（磁石に反応しない）と確認されていれば検査できます。主治医にご確認下さい。

- ・骨折後の固定金属、人工関節、脳動脈クリップ、腹部の手術後のクリップ
- ・心臓人工弁、静脈フィルター、避妊リング、その他の体内金属
- ・眼球内の金属異物（旋盤等金属加工の仕事、爆発等の事故）
- ・インプラント、歯科矯正器具

※ 刺青（入れ墨）、刺青による眉・アイライナー（使用されている鉄粉によりやけどをすることがあります。）

※化粧品の中には金属を含む物もある為、なるべく化粧や整髪料、ネイルアートはご遠慮下さい。

4. 検査の注意事項

- ・当日は、検査終了まで絶食です。白湯、水のみおとり下さい。
- ・閉所恐怖症の方、10 秒程度の息止めが出来ない方は検査ができない場合があります。
- ・検査着に着替え、身につけているものはすべて外していただきます。（入れ歯、補聴器、かつら、カラーコンタクト、貼り薬、時計、ヘアピン、ラメ入りヘアゴム、ピアス、金属のワイヤーや飾りのついた下着等）
- ・アイメイクは落としていただきます。ご準備下さい。（つけまつげ、マスカラ、アイシャドー）
- ・機能性下着（保温インナー）は、検査前にお脱ぎ下さい。
- ・検査中は約 30 分仰向けの姿勢をとっていただきます。